

# 令和6年度鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修募集要項

## 1 目的

人工呼吸器を装着している障がい児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障がい児や重症心身障がい児等（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して生活できるよう、医療的ケア児等の支援を総合的に調整する人材（以下「医療的ケア児等コーディネーター」という。）を養成する。

## 2 研修で学ぶことができる内容

- ① 多職種の視点
- ② 子どもとその家族、関わる職種の強みを見つけて、活かすこと
- ③ ケアマネジメントの考え方
- ④ 子どもの自立に向けて、今できることを考える視点
- ⑤ 地域の多職種とのネットワークづくり

## 3 主催

鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口・東部相談窓口（事務局） （鳥取県委託事業）

## 4 対象者

相談支援専門員、保健師、看護師など、地域で医療的ケア児等コーディネーターの役割を担っている者又は今後担う予定のある者

※平成30年度～令和5年度の養成研修修了者の方の再受講も可とします。

## 5 定員 20名

## 6 研修内容 別紙研修カリキュラムのとおり

## 7 研修日程

	実施期間	
事前学習	令和6年9月12日（木）～10月1日（火）	動画視聴・確認テスト

※確認テスト未実施の場合、集合研修にはご参加いただけません。

日程	時間	会場
1日目	令和6年10月4日（金） 9：30 ～ 17：00	集合研修 エースバック未来中心 （セミナールーム1及び セミナールーム3）
2日目	令和6年10月5日（土） 9：30 ～ 17：20	
3日目	令和6年11月15日（金） 9：30 ～ 17：30	
4日目	令和6年11月16日（土） 9：30 ～ 17：30	

## 8 受講料 無 料

## 9 申込方法・期限

### ア 申込方法

別紙、受講申込書を郵送またはFAXでお申し込みください。

※事業所から複数の方をお申込みの場合、一つの封筒にまとめてお申込み頂いて構いません。

※申込書類は、未記入等の不備がないよう確認してから提出してください。

### イ 申込期限

令和6年 9月 9日(月) 17:00(消印有効)

※締め切り後の申し込みは一切受け付けません。

## 10 受講者の決定

申し込みは先着順ではございません。

※受講者決定につきましては、初めて受講される方を優先させていただきます。

受講の可否通知については、9月11日(水)までにメールにて送らせていただきますので、ご確認ください。メール通知が届かない場合は、お問い合わせください。

※受講が決定された方については「参加票(受講決定通知)」を送ります。

## 11 修了証の交付

全課程を修了した方に修了証を交付します。(修了証は後日郵送します。)

※再受講の方は、修了証は発行されませんのでご承知ください。

なお、地域の医療的ケアを必要とする者の支援体制の充実に資するよう、修了証の交付を受けた方の勤務する機関の情報を県庁子ども発達支援課HPで公表させていただきます。

## 12 個人情報の取り扱い

「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修の運営管理目的以外には利用しません。

## 13 その他

- ・研修当日は、開始30分前より受付を開始します。
- ・原則として、遅刻・早退・離席は欠席とみなします。
- ・受講態度が著しく不良と認められた場合、県と協議の上、修了証書を交付しないことがあります。ご承知おきください。
- ・研修が打ち切りとなった場合、すでに受講した内容についても、受講済みとは取り扱わないこととなりますので、予めご承知おきください。
- ・研修当日は、マスクの着用にご協力をお願いいたします。
- ・発熱等、体調が悪い方の受講はご遠慮ください。

## 14 申込先・お問合せ先

### 【申込先】

〒680-0901

鳥取県鳥取市江津 3 1 8 - 1

公益社団法人鳥取県看護協会

鳥取県医療的ケア児等支援センター東部相談窓口 事務局 宛

「鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修申込書在中」と朱書きのこと

### 【お問合せ先】

事務局 担当：小川・楨

電話：(0857) 30-2424

FAX：(0857) 30-2425

### ○参考図書等

研修内容の理解に役立つ2冊の研修テキストです。

①医療的ケア児等支援者養成研修テキスト（中央法規出版 税込3,300円）

②医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト（中央法規出版 税込2,200円）

### ○厚生労働省HPで、旧研修テキストのダウンロードが可能です。

①「重症心身障害児者等支援者育成研修テキスト」（約280ページ）

②「重症心身障害児者等コーディネーター育成研修テキスト」（約90ページ）

③「医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト」（約102ページ）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/shougaihashukushi/service/index\\_0004.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaihashukushi/service/index_0004.html)



厚生労働省 HP  
URL と QR コード

## 【令和6年度 鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修カリキュラム】

全日程を通して、動ける医療的ケア児とその家族の支援を多職種で検討します。

### ① 事前学習

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
事前学習 (配信視聴)	医療	30分	【令和5年度動画】 障害のある子どもの成長と発達の特徴	医療的ケア児の発達の特徴を知る。	鳥取県立総合療育センター 院長 汐田まどか氏
		60分	【令和5年度動画】 疾患の特徴・生理	先天性心疾患の病態、治療、予後を知る。	鳥取大学医学部 周産期小児医学分野 講師 美野陽一氏
		30分	【令和5年度動画】 日常生活における支援	医療的ケアを生活の中で行う時の注意点を知る。	鳥取県立総合療育センター 課長補佐 坪野弘美氏
		30分	口腔ケア	口腔ケアの重要性、訪問歯科診療の制度を知る。	一般社団法人鳥取県歯科衛生士会 顧問 高場由紀美氏
		30分	【令和5年度動画】 緊急時の対応、災害対策	在宅における生命の緊急、災害時対応を考える際のデバイスの優先順位の考え方を知る。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
		15分	【令和5年度動画】 訪問看護の仕組み	訪問看護の仕組み、利用したいときの相談先を知る。	公益社団法人鳥取県看護協会 鳥取県訪問看護支援センター 看護師 村上志奈氏
		15分	【令和5年度動画】 訪問診療の仕組み	訪問診療の仕組み、利用したいときの相談先を知る。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
		20分	【令和5年度動画】 虐待が疑われたときの対応、地域の仕組み	虐待の種類（医療ネグレクト）、相談先（小児・成人）、虐待を防ぐために必要な視点を知る。	鳥取県西部総合事務所県民福祉局 米子児童相談所 相談課 課長 内藤佐弥子氏

② 1日目 令和6年10月4日(金)

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
10月4日 (1日目)	総論	9:30 ～ 10:00	①地域におけるこどもの発達と支援 ②医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律	医療的ケア児を地域の中の子どもの一人として考える視点を持つ。定型発達を知り、医療的ケア児の支援を考える。医療的ケア児支援法について理解する。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
		10:00 ～ 11:10	①医療的ケア児等コーディネーターに求められる役割 ②各ライフステージにおける相談支援に必要な視点	事例を通して、コーディネーターの役割について考える。	鳥取県立総合療育センター 主任相談支援専門員 秦真知子氏
	医療・保健	11:15 ～ 11:45	母子保健	子育て支援制度の活用と保健師のかかわりの実際を知る。	日南町子ども若者未来課 参事 坪倉洋子氏
	福祉・保育・教育・労働	11:45 ～ 12:15	①支援の基本的な枠組み ②福祉	障がい福祉サービス、単県事業について知る。	鳥取県子ども家庭部 子ども発達支援課 課長補佐 岸田直美氏
		12:15 ～ 12:40	～リアルタイムアンケート～ 「この事例にどんな制度が使えますか？」	提示した事例のニーズに対して、活用できる制度や支援をクイズ形式で回答し、自身の知識を確認する。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
	地域支援体制整備	13:40 ～ 15:40	①支援チーム作りと支援体制整備／支援チームを育てる ②支援体制整備事例 ③医療、保健、福祉、教育、労働の連携 ④地域の資源開拓・創出の方法（資源把握、市町村、都道府県との連携）	多職種でのグループワークを通して、①身近な地域で医療的ケア児と家族が活用できる資源を知る。 ②インクルーシブの視点で、医療的ケア児と家族が活用できる資源の開拓と創出の方法、つなぐ人材を考える。	【進行】 博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏  【ファシリテーター】 (検討中)
	福祉・保育・教育・労働	15:50 ～ 16:10	遊び・保育	発達支援の考え方を知る。	博愛子ども発達・在宅支援クリニック 看護師兼鳥取県医療的ケア児等支援センター総合窓口 支援マネージャー 河藤知代氏
		16:10 ～ 17:00	教育・労働	医療的ケア児の自己肯定感の構築と自立に向けて、支援者ができることを知る。	西部ひきこもり生活支援センター 相談員 北農佳苗氏

③ 2日目 令和6年10月5日(土)

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
10月5日 (2日目)	ライフステージにおける支援	9:30 ～ 10:00	NICUからの在宅移行支援 ●病院からの退院支援	①ライフステージにおけるコーディネーターの役割を知る。 ②医療的ケア児等コーディネーターとして、自分自身の役割を考える。	鳥取大学医学部附属病院 看護師 久保村仁美氏
		10:00 ～ 10:40	児童期における支援 ●就園・就学に関するコーディネート		倉吉市 健康福祉部 子ども家庭課 こども発達・家庭支援室 主任保健師 早田鈴美氏
		10:45 ～ 11:25	学童期における支援 ●学校におけるコーディネート (医療との連携)		鳥取県立鳥取養護学校 医療的ケア児等コーディネーター 徳永恵美氏 特別支援教育コーディネーター 菅沼潔香氏
		11:25 ～ 11:45	成人期における支援 ●就労支援事業所、相談支援専門員によるコーディネート		障害者生活支援センターすてっぷ 所長 椿圭子氏
		11:45 ～ 12:20	移行期における支援 ●移行期医療の考え方と事例 ライフステージにおける支援のまとめ		博愛子ども発達・在宅支援クリニック 院長兼鳥取県医療的ケア児等支援センター センター長 玉崎章子氏
	本人・家族の思いの理解	13:20 ～ 13:50	本人・家族の思い	本人の思いを知る。	浦富颯真氏、浦富祐子氏
		13:50 ～ 14:20	きょうだいの思い	きょうだいの思いを知る。	富田香理氏
		14:30 ～ 16:10	意思決定支援 (14:30～15:00) ニーズアセスメント (15:00～15:30) ニーズの把握事例 (15:30～16:10)	本人や家族の言葉だけでなく、体系的な意思決定支援の方法やニーズの把握方法について理解する。	社会福祉法人地域でくらす会 障害者生活支援センター まちくら 相談支援専門員 亀谷梨沙氏
					合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林健介氏
		16:20 ～ 17:20	演習に向けた計画作成のポイント	ニーズ整理・計画作成に向けて事例の全体像をつかむ。	合同会社 Relief 相談支援事業所リリーフ 管理者 小林健介氏
				(検討中)	

④ 3日目 令和6年11月15日（金）

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
11月15日 （3日目）	演習・計画作成	9:30 ～ 17:30	・演習に向けた計画作成のポイント	NICU から退院後 1 年経過した 2 歳の医療的ケア児。保育園就園と母の仕事復帰のために、多職種でどう支援するか、次の支援者にどうつなげるかについて、支援計画を立てるプロセスをもとに考える。	進行：（検討中）
			・演習Ⅰ：事例の掘下げ		アドバイザー：（検討中）
			・演習Ⅱ：計画作成		ファシリテーター：（検討中）
			・演習Ⅲ：計画の発表		①
			・演習Ⅳ：模擬担当者会議のポイント		②
・演習Ⅴ：ライフステージの変化に伴う計画の再検討	③				
					④
					⑤
					⑥
					⑦
					⑧

⑤ 4日目 令和6年11月16日（土）

日付	科目	時間	研修内容	ねらい	講師
11月16日 （4日目）	演習・事例検討・地域体制支援整備	9:30 ～ 17:30	・演習Ⅴ：ライフステージの変化に伴う計画の再検討	1 年半後に就学を控えた 5 歳の医療的ケア児。就学先の検討を行うとともに、就学までに多職種でどう支援するか、支援計画を立てるプロセスをもとに考える。	進行：（検討中）
			・演習Ⅵ：計画作成		アドバイザー：（検討中）
			・演習Ⅶ：発表		ファシリテーター：（検討中）
			・演習Ⅷ：模擬担当者会議	①	
			・演習Ⅸ：意見交換、研修振り返り、医療的ケア児等支援センターとの連携について	1 日目の多職種グループワークで作成した成果物を見直し、身近な地域での資源の開拓や創出の仕方、つなぐ人材について考える。	②
					③
					④
					⑤
					⑥
					⑦
					⑧

令和6年度 鳥取県医療的ケア児等コーディネーター養成研修受講申込書

申込日： 令和 6年 月 日

ふりがな		生年月日		年齢
氏 名		昭和・平成 年 月 日		
自宅	住 所	〒 -		
	電話番号	( ) -		
	FAX	( ) -		
	メールアドレス	※メールアドレス(キャリアメール不可)は添付資料を受け取ることできるアドレスを記入のこと		
	携 帯	- - ※携帯は研修当日でも連絡のつく番号を記入のこと		
勤務先	勤務先名			
	住 所	〒 -		
	電話番号	( ) -		
	FAX	( ) -		
職 種 (いずれかに○)	看護師・保健師・助産師・介護職員・相談支援専門員・保育士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医師・その他( )			
実務年数 (年数を記入)	( 年) うち医療的ケア児に関わった年数( 年)			
【障がいによる配慮が必要な場合に配慮の内容をご記入ください。】(例:手話通訳が必要)				
○現在医療的ケア児等への支援に関わっておられる方は、その支援内容(担当業務など)をご記入ください。				
○医療的ケア児等コーディネーター養成研修参加の動機・理由をご記入ください。				
鳥取県看護協会 会員・非会員の別 (いずれかに○)	・会員 (会員番号 : ) (入会申請中の方は会員番号に申請中と記入) ・非会員 ※キャリアナース研修履歴登録のため必要なので、看護師・保健師・助産師の方はご記入ください			

\*記入漏れのないようにお願いします

\*メールアドレス(キャリアメール不可)は研修用の資料を受け取ることできるアドレスの記入をお願いします

個人情報に関する取り扱い

- ・本会の個人情報保護方針に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。
- ・研修申込で知り得た情報は、研修会に伴う書類作成・発送、各種統計分析に用い、この利用範囲を超えて取り扱うことはいたしません。

【申込先】

公益社団法人鳥取県看護協会  
鳥取県医療的ケア児等支援センター東部相談窓口  
〒680-0901 鳥取県鳥取市江津318-1  
TEL:0857-30-2424 FAX:0857-30-2425  
事務局担当:小川